

総論

1. エタノール

Key Points

- ・生体および非生体のいずれにも繁用される。
- ・抗微生物スペクトルが広く、芽胞を除くほとんどすべての微生物に有効で作用は速効的である。
- ・他のアルコール系消毒薬に比べて毒性が低い。
- ・消毒用エタノールにベンザルコニウム塩化物、クロルヘキシジン等を添加した速乾性手指消毒薬も繁用されている。

1. 消毒効果に関する項目

消毒対象微生物							
一般細菌	緑膿菌	MRSA	結核菌	有芽胞菌	真菌	ウイルスエンベロープ (+)	ウイルスエンベロープ (-)
○	○	○	○	×	○	○	△

○:有効 △:十分な効果が得られない場合がある ×:無効

消毒対象物								
手指	手術部位		創傷部位		排泄物	金属機器	非金属機器	環境
	皮膚	粘膜	皮膚	粘膜				
○	○	×	×	×	×	△	△	×

○:使用可能 △:注意して使用 ×:使用不可

消毒薬の各種影響				
不活性化		金属腐食性	非金属機器への影響	衣類・綿球への影響
有機物	石鹼			
≠	—	—	±	—

≠:影響大 +:影響有 ±:影響小 —:影響なし

2. 主な効能・効果、用法・用量

- 効能・効果
手指や皮膚、手術部位（手術野）の皮膚、医療機器（金属、非金属）の消毒。
- 用法・用量
76.9～81.4%エタノール（消毒用エタノール）を原液で用いる。

3. 使用上の注意に関する項目

- 蒸気の吸入に注意すること。
- 粘膜や創傷部位には使用しない。
- 引火性があるので注意する。
- 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテルなどにはエタノールで変質するものがある。
- 血清、膿汁等の蛋白質を十分洗い落としてから使用する。
- 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しない。

4. 薬理作用（作用機序）

- 蛋白の変性、代謝障害、溶菌作用による殺菌作用。

<参考資料>

- ・ 添付文書
- ・ インタビューフォーム
- ・ 消毒薬テキスト 第5版 協和企画
- ・ 第五版消毒剤マニュアル-消毒薬の特徴・使用法・使用上の留意点-

消毒薬総論 活用方法

特記事項

1. エタノール

Key Points

- ・ 生体および非生体のいずれにも常用される。
- ・ 抗微生物スペクトルが広く、芽胞を除くほとんどの微生物に有効で作用は速効的である。
- ・ 他のアルコール系消毒薬に比べて毒性が低い。
- ・ 消毒用エタノールにベンザルコニウム塩化物、クロルヘキシジン等を添加した速乾性手指消毒薬も常用されている。

1. 消毒効果に関する項目

消毒対象微生物								
一般細菌	緑膿菌	MRSA	結核菌	有芽胞菌	真菌	ウイルスエンベロープ(+)	ウイルスエンベロープ(-)	
○	○	○	○	×	○	○	△	

○: 有効 △: 十分な効果が得られない場合がある ×: 無効

消毒対象物								
手指	手術部位		創傷部位		排泄物	金属機器	非金属機器	環境
	皮膚	粘膜	皮膚	粘膜				
○	○	×	×	×	×	△	△	×

○: 使用可能 △: 注意して使用 ×: 使用不可

消毒薬の各種影響				
不活性化		金属腐食性	非金属機器への影響	衣類・被褥への影響
有機物	石鹸			
+	-	-	±	-

+ : 影響大 + : 影響有 ± : 影響小 - : 影響なし

1 Key Points

● 実臨床で消毒薬を使用する際に必要となる情報を集約的に記載してあります。

2 消毒効果に関する項目

● 消毒薬の選択および適応する際に必要な情報を集約的に記載してあります。

業務上時間が制約された中でも **1** と **2** の情報を確認することで、目的の消毒薬を選択および対象物を確認することが可能です。

2. 主な効能・効果、用法・用量

- 効能・効果
手指や皮膚、手術部位（手術野）の皮膚、医療機器（金属、非金属）の消毒。
- 用法・用量
76.9～81.4%エタノール（消毒用エタノール）を原液で用いる。

3. 使用上の注意に関する項目

- 蒸気の吸入に注意すること。
- 粘膜や創傷部位には使用しない。
- 引火性があるので注意する。
- 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装力テールなどにはエタノールで変質するものがある。
- 血清、膿汁等の蛋白質を十分洗い落としてから使用する。
- 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装力テール等には変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しない。

4. 薬理作用（作用機序）

- 蛋白質の変性、代謝障害、溶菌作用による殺菌作用。

<参考文献>

- ・ 添付文書
- ・ インシニューフォーム
- ・ 消毒薬テキスト 第5版 協和企画
- ・ 第五版消毒剤マニュアル-消毒薬の特徴・使用法・使用上の留意点-

3 その他の項目

● 消毒薬の適応濃度や使用上の注意事項などが記載されています。時間に余裕があるときや、より詳しい情報が必要なときに内容を確認してください。